allcinema

DEATH NOTE　デスノート（2006）

DEATH NOTE

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ホラー　犯罪
製作国　日本
時間　126分
初公開日 2006/06/17
公開情報 ワーナー

【解説】

2003年12月、『週刊少年ジャンプ』で連載が始まるや話題沸騰となった同名コミックを、平成ガメラシリーズ、「あずみ２」の金子修介監督、「バトル・ロワイアル」の藤原竜也主演で実写映画化。ひょんなことから手に入れた“死のノート”を使って法の網をくぐり抜ける凶悪犯に次々と死の制裁を下していく一人の天才と、事件の捜査に乗り出したもう一人の天才による緊迫の頭脳戦がサスペンスフルに描かれてゆく。2006年6月と同年11月に、邦画初の前編・後編連続公開が実現。

名門・東応大学で法律を学ぶエリート大学生、夜神月。将来を嘱望される彼ではあったが、法による正義に限界を感じ、激しい無力感に襲われていた。そんな時、彼は黒い表紙に『DEATH NOTE』と書かれた一冊のノートを目にする。そこには、“このノートに名前を書かれた人間は死ぬ”の一文が。ためしに誘拐殺人犯の名前を書き込んでみると、翌日の新聞にはその男の獄中死が報じられていた。ノートが本物と悟った月は、自らの手で犯罪者を裁くことを決意するのだった。やがて連続する犯罪者の不審死が事件として表面化し、ついにインターポールが警察庁に送り込んだ天才“Ｌ”が事件解決に乗り出す。

【クレジット】

監督	金子修介	Shusuke Kaneko
企画	高橋雅奈	
	佐藤敦	
製作指揮	高田真治	
エグゼクティブプロデューサー	奥田誠治	
プロデューサー	佐藤貴博	
	福田豊治	
	小橋孝裕	
原作	大場つぐみ	『DEATH NOTE』（集英社刊『週刊少年ジャンプ』連載）
	小畑健	（作画）
脚本	大石哲也	
撮影	高瀬比呂志	
美術	及川一	
編集	矢船陽介	
音楽	川井憲次	Kenji Kawai
録音	岩倉雅之	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

照明	渡邊孝一		
装飾	高橋俊秋		
出演	藤原竜也		夜神月
	松山ケンイチ		Ｌ／竜崎
	瀬戸朝香		南空ナオミ
	香椎由宇		秋野詩織
	細川茂樹		ＦＢＩ捜査官レイ
	戸田恵梨香		弥海砂
	青山草太		松田刑事
	中村育二		宇生田刑事
	奥田達士		相沢刑事
	清水伸		模木刑事
	小松みゆき		佐波刑事
	中原丈雄		松原
	顔田顔彦		渋井丸拓男
	皆川猿時		忍田奇一郎
	満島ひかり		夜神粧裕
	五大路子		夜神幸子
	津川雅彦		佐伯警察庁長官
	藤村俊二		ワタリ
	鹿賀丈史		夜神総一郎
声の出演	中村獅童	Shidou Nakamura	リューク

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.